

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○								○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社ワカルク	本社所在地	東京都
業種	サービス業(他に分類されないもの)	総従業員数	6名
事業概要	事務、総務、経理、採用、クリエイティブなどのオンラインのオフィスワーク代行事業 / コンサルティング事業 / ラボ事業		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワークの心得
テレワーク担当部署	人事労務担当
テレワーク対象者	全員
実施者数	6名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 2020年9月23日創業以来、テレワークを全社で導入。

テレワークの概要・特徴

- 全社員を対象に実施。
- 稼働時間も8:00～20:00までの間で実働を規定時間働くという時短勤務を可能としている。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 創業当時から全社員がフルリモートのテレワーク。
- その環境下の仕事の進め方が前提としてあったため、ペーパーレス、チャットコミュニケーション、オンラインMtgなど、日常の仕事の進め方がそのままお客様への提案に繋がり、IT化や業務効率化を推進したい地方中小企業様との取引をスタートさせることができた。
- 全社員テレワークという働き方によって、子育てで働くことを諦めていた豊富な経験のある女性たちの雇用を生み出したこと、またコロナ禍で、ビジネスモデルの転換に挑戦しているお客様にとって、1人月まで必要ではないけれども、経験のある人に必要なだけ仕事を頼みたい、というニーズをマッチングさせることができるようになった。